

ようこそ、本校ホームページにお越しくございました。

師走という言葉を開いただけで、どことなく押し迫った、落ち着かない気分になります。

オーストラリアのように1月から新学年が始まる国もあれば、9月から新学年が原則始まる欧米諸国があります。日本の学校では、伝統的に新年度は4月始まりですから、(3学期制であれば)この12月は2学期の終わり、1月からも3学期が続くということになります。暦が変わるこの時期に1年のまとめをし、新年を迎えるという節目の意味合いから、何かしらせわしない気になるのでしょうか。

ところで、第2次岡山県教育振興基本計画の中に、育みたい3つの資質能力があります。その3つとは(1)「自立」(2)「共生」(3)「郷土岡山を大切に作る心」であり、それぞれの中に何点か具体的項目が盛り込まれています。例えば、(1)の中には、「学ぶ意欲・確かな学力、健康・体力」、(2)の中には、「豊かな人間関係を築き、互いに助け合う力」、さらに(3)には、「より良い社会づくりに参画・貢献する態度」というのがあります。

さて、本校の11月を少し振り返ってみますと、上記(1)(2)(3)に関係する内容がいくつかありました。少し紹介してみたいと思います。

(1) 普通科では、「黒髪 CUP」と称して、1年生から3年生まで一斉に同じ英単語の試験に取り組み、英語語彙力アップを目指す企画をこの度創設し、その第1回を11日に実施しました。全体の中で、1年生も上位に食い込む者が出るなど、今後どのように発展するか楽しみです。

また、6日には恒例の校内ウォーキング大会(今年は健康の森コース)を開催しました。紅葉の進む新見の自然を満喫しながら、両校地の生徒が、校地や学年を越え、それぞれのペースで体力増進を図るべく27.1kmを完歩しました。

(2) 北校地の新高祭文化の部は、文化の日に開催し、大勢の方々のご来場をいただきました。各クラスの展示やステージ発表に加え、各専門科らしい特色を随所に発揮してくれ、大いに盛り上がりました。この日のために、生徒たちはそれぞれの持ち場で協力する大切さを学ぶと同時に、準備から運営に際して新たな人間関係を構築しました。何より達成感とやり遂げたことからくる自信が今後活かされるものと思います。

(2)(3) 地域のお祭りが、各地で毎週のように開かれる中、その都度、吹奏楽部、生物生産科生物調査部畜産班等に対し出演依頼をいただき、地域の方々と様々な交流をさせていただきました。また、14日には、イオンモール倉敷で催された今年度の「きらり輝け!岡山さんフェア」で、生物生産科が「彩りリリース」の体験コーナーを計画したところ、お子様連れの方たちから大好評を博しました。工業技術科工業技術部は、同じく14日、哲多総合センターで開催の「新見みんなのエコフェスタ」において、参加者にワークショップで製作体験をしていただく企画をしました。総合ビジネス科の3年生は、17日にパソコンを使った年賀状作成のお手伝いをし、地元小学生との交流を深めました。いずれも、直接触れ合うことで、反応を直に把握することができ、教室での学習からでは得られない貴重な経験となりました。

今後もこうした活動が、より良い社会づくりに参画することにつながり、社会貢献として地域の皆さんに喜んでいただければ、生徒の励みになることと思います。

今後ともよろしく願いいたします。

平成27年12月1日

岡山県立新見高等学校長 石田 均